

2011年5月31日
株式会社 カクヤス

今夏の電力不足問題への対応

この度の「東日本大震災」におきましては、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。また、一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。

株式会社カクヤス（本社：東京都北区）は今夏、東京電力管内で深刻な電力不足が懸念されている問題に対し自主行動計画を策定しました。

「東日本大震災」発生以降、東京電力管内のなんでも酒やカクヤス、リカーワールド ドンキー マインマートの各チェーンにおいて店頭看板の消灯や日中の空調設備の休止といった節電に向けた対応を行ってまいりましたが、事務部門及び物流センターを含めさらなる節電強化のため下記の節電行動を実行してまいります。

【基本方針】

経済産業省の「節電行動計画の標準フォーマット」の方針に沿って対応し徹底した節電を行う。

【行動内容】

- ・店内の照明の間引き。
- ・店頭看板の消灯。
- ・空調機器（冷暖房）は電力消費量を最小限にして営業します。
- ・冷熱機器の照明の消灯。
- ・空調機器、冷熱機器の凝縮機の洗浄。
- ・普段の空調冷熱機器のメンテナンスについて社内マニュアルを再徹底する。
- ・本社を含む各事務部門及び各物流センターにおいても「節電行動計画の標準フォーマット」の方針に沿った対応を行います。
- ・その他施設、設備の状況に応じて出来る限りの節電行動を実施する。

*設備の関係上各施設によって節電の対応状況が異なることがあります。

*防犯上の観点から各施設によって節電の対応状況が変わることがあります。

*今後の電力供給量、関係行政機関の方針・指導により節電への対応状況が変わる事があります。

以上